



45期を迎えて

代表取締役社長 田村 和行



お疲れ様です。今年も余すところ1ヶ月となりました。

当社の決算が10月末という事もあり、毎年この時期になりますと無理な事だと分かっていても、年末までは余裕をもって仕事に取り組みの日々を求めています。

弊社はお陰様を持ちまして11月1日より事業年度45期に入る事が出来ました。これは日頃から協力業者の皆さんに積極的な安全衛生活動及び施工品質向上活動へ参加して頂いての事と大変感謝致しています。又、社員の皆さんは、各現場の大幅な工程遅延に対応する為に現場の人員調整や製作物の短納期製作対応に、残業や休日出勤が増してしまいましたが、一丸となり対処して頂き建設的に業務を進めることが出来ました。有難う御座いました。

さて44期中では、東京オリンピック開催が決定し経済政策等による影響から建設業界は、大変な忙しさになると言われスタートを切りましたが、建設業全体の就労人口の減少や急激な仕事量の増加が重なり、各現場の施工期間が遅れに遅れ、当初予測していた忙しさを

第73号
発行所
タムラカントウ安全衛生協力会
千葉市美浜区新港223-2
TEL 043-246-2751
発行責任者 菅 良 行
発行平成26年12月1日

は実感する事は有りませんでした。しかし遅れた物件は当然無くなる事はなく、新たに始まる現場と重なり今期に同時に着工となります。過去にも大変忙しい時期を経験していますが、今期は全国的にも仕事量が豊富であり各地の仲間への応援要請にも良い回答は得られていません。この様な状況下ではあります。当社の施工、生産能力を最大限に発揮し少しでもお客様のお役に立てればと考えております。この為、当社は基より協力業者を含む関係者全員がムリ、ムダ、ムラの徹底排除を行わなければなりません。昔から、どうせ無理、施工期間が無い等の理由で、改善事項を放置していたのでは何も変わりません。諦めてしまったら何も変わりません。人が居ないから、安全設備に不備がある事を放置して良いのでしょうか？人が居ないから、品質の低下が許されるのでしょうか？万が一作業員に怪我をさせてしまったら取り返しがつきません。万が一品質トラブルが発生してしまつたら信用の失墜だけは済まされません。これ等を防止する為には今まで通りでない策が必要です。特に新しい取り組みには、大きな力と勇気が必要としますが、何も動かさず流れに乗ってしまふ事は、企業生命を脅かす大変、危険な事と承知しなければなりません。誰かを変えてくれる事を待つのではなく、自ら変

えて行く事を皆さんと共に実行して行きます。社員、協力業者の皆様には、尚一層のご理解、ご協力をお願い致します。聞いた事がある方も居るかもしれませんが、あるテレビ番組でソフトバンクの孫正義氏の言葉が紹介されておりました。『変化を恐れないか、現状維持が最も危険だ』という事を忘れてはいないか？この言葉を私なりに解釈しますと、時代が変化している事を認めずに、過去の実績にしがみついている、人も、企業も成長しないと事と申します。何事も変化させれば良いと言いますが有りませんが急激な変化を見せる日本と言う国の中で、業界を展覧させるためにも柔軟さを持ち本気で活動してまいりましょう。

安全衛生協力会 役員挨拶

(有)山田設備 山田幸一郎

今年も早いもので残りも1ヶ月余りとなりました。…と、この文章を書き出して気が付いたので、が、ちよと3年前の12月発行の警鐘に、同じ書き出しで原稿を書いていた。それは東日本大震災があった年でした。あれから3年が経ちオリンピック招致も決まり建設業界のみならず今後、人手不足が心配されるほど活気を取り戻している反面、目に見えず実感出来ない景気回復の狭間で、頭を悩ませている日々です。昔から『段取り八分』と現場で

生産本部 第45期を迎えて

生産本部長 沖田 誠二

は言われています。仕事において、如何に準備が必要か：勿論、今も昔も、段取りの大切さは変わりありません。しかし、計画通りに行かない事が多い時代での『段取り』は少し違って来た様に感じます。明日、どうなるか分からない状態での段取り。昨日、打合せをした事が当日になって変わる事も珍しくはなくなつて来ました。思い通りに事が進まない状況も多々あります。そんな今だからこそ『心の段取り』を持つように心掛けています。慌てず落ち着いて現状を把握し、対応策を考える：難しい事です。うまくいかないことも段取りの中の一つと考えれば、準備の有りようも変わつて来るのではないかと納得しています。年末年始に向け、慌しくなつて来ますが、ケガや事故がないよう、『段取り』の徹底を実践します。

皆様、日々の作業お疲れ様です。最近円安ドル高が急激に進み、仕入れ資材の高騰が予想され、毎日、新聞、その他メディアからのドル為替、鉄鋼価格また現在は多少落ち着いた様に見えるガソリン価格の情報収集する作業が日課となり、納入会社より納入単価変更願いの申し入れが、何時あつてもおかしくはない環境に置かれていた状況下で、45期のスタートを切りましたが、これから東京五輪開催までの繁忙が予想される期間に生産本部が準備しなければならぬ重点施策の何点かを、今回は記述してまいります。弊社45期を迎えたと

いう事は、従業員は昨年よりも一歳年を取り、現在本部全体53名中60歳以上の従事者は11名となり、技能伝承も含め人材採用の強化と教育充実を図り又、即実行しなくてはならない事。同時に施設面では、千葉営業所は16年目となり、銚子営業所は21年目を迎えております。生産機器に至っては旧千葉本社工場から頑張つて頂いている機器も存在いたします。大切に使用し、現在に至つておりますが、メンテナンス部品等が削減している機器も発生している為、機器の修繕・更新を計画的に進める事も繁忙期に備える重要施策です。又、従業員の雇用促進と継続を図る為に作業環境整備も重要な施策と考えています。工場内整備では、未使用機器と未使用資材を整理し、現状に適した機器・安全通路・作業場所の配置と現在ルーティーンワークに成りつつある、一作業毎の清掃(片づけ)を充実させる事が基本的で且つ有効な手段と思われ、それを実行する事により埃が少なく、鉄板を傷つけない作業環境を社員皆で造り上げ、就業場所も自分の家・部屋との意識をもつて、少しでも昨日より今日、今日より明日には技術向上・きれいな製品を出荷出来る様、やらされている作業では無く、きれいな製品を製造し、怪我も少ない、『気持ち』『意気込み』『誇り』を持つている社員と共に繁忙期を対処できる様、又、「タムラに頼んで良かった」と言われる製品製造に努め、無事故で一年を終える事を45期の生産本部の目標に据えています。ご安全に。

秋季安全衛生大会 第一部表彰式

1年間の安全衛生成績において、見事受賞に輝きました協力会会員並びに職長の皆様をご紹介させていただきます。おめでとうございます。

社長賞

三正設備(株)

代表取締役 早川 幸夫

優秀会社賞

(有)平野ダクト

代表取締役 今 忠徳

(有)菅設備

代表取締役 菅 良行

(有)佐藤設備

代表取締役 佐藤 誠

CAD(株)

代表取締役 平野 隆介

優秀職長賞

(有)平野ダクト

職長 三上 和哉

(有)佐藤設備

職長 荒川 真也

(有)力マタ製作所

職長 菅原 慎哉



急ぐほど ます確認 基本守って年末年始



何かと忙しい年末です 手順書どおりの安全作業で 明るい正月を迎えましょう

平成26年12月1日

三正設備株式会社紹介



東北自動車道の岩槻インターを降り、岩槻市内を通り、宿場町の風情を一層引き立てていますが、そのま

ま北上し元荒川の橋を渡れば岩槻工業団地の入口です。あとは番地を頼りに進みますと、白色の工場正面に社名が大きく掲げられていました。1Fはプラズマ切断機とコイルが何と何と目も引きまします。2Fは広々とした事務所。作業現場から戻つて来た社員と明日の打合せを入念に行います。当社のパートナーとして、早15年が経ちました。その間、早川社長は先代の斉藤社長より三正設備の経営を任せられ、今では当協会の役員も務めて頂いております。10月19日に開催されました秋季安全衛生大会では見事社長表彰に輝きました。勿論、社員の方々と一致団結し1年間安全衛生活動に日々しっかりと取り組んだ証です。この受賞を機に今後の益々のご発展を期待申し上げます。



優秀施工者として国土交通大臣表彰

この度、生産本部千葉営業所の岡田正人さんが優秀施工者として国土交通大臣賞に輝きました。岡田さんはダクト製作及び施工に長年従事、その高度な板金技術が評価されての受賞です。おめでとうございます。今後も建設業の第一線において、お客様への高品質の提供と後進への技術・技能伝承を宜しくお願い致します。



秋季安全衛生大会を終えて

工事部 沢田 利雄



毎日の作業ご苦労様です。工事部の沢田です。今年稲毛海浜公園の屋内運動場に会場を移して社員・協力会社、その家族を含めて総勢290有余名の参加にて秋季安全衛生大会が開催されました。第一部の表彰式では多数の方が安全衛生表彰を受賞され、これも日頃の努力の賜物であると思えました。また、残念ながら受賞を逃した方々は来年の受賞を目指し頑張ってくださいと思います。

この度、第二部レクレーションの司会という大役を努めさせて頂



結婚報告

工事部 山下 修平

日々の作業お疲れ様です。9月27日、7年間交際してきました彼女と結婚式を挙げました。(株)タムラカントウに入社したのが平成19年4月2日、彼女と付き合い始めたのが平成19年8月13日という事で仕事と彼女とのスタートがほぼ同時期でした。最近、彼女よりも仕事が優先になってきて、なかなか結婚式の日取りまで頭が回っていませんでした。また、式の準備も煮詰まらず、いつも以上にケンカをしてみました。皆様の支えもあって無事当日を迎える事ができました。有難う御座いました！引き続きのご指導宜しくお願い致します。



安全衛生協力会 研修旅行

今年の研修旅行の目的地はJFEスチール東日本製鉄所の敷地内に昨年10月に開設されましたダクト歴史資料館です。館内の中央に設置されている曲物ダクトには誰もが目を瞠わす。その匠の技に驚きの様子でした。また、年表と共に100年もの前のダクト工事の写真が展示されていて、私達ダクト業界の歴史と先人の作業風景がつぶさに見て取れました。ご案内頂きましたJFE鋼板(株)の皆様、本当に有り難うございました。宿泊は奥湯河原温泉。ゆつくり温泉に入ってから大宴会です。今年、新たに協力会に加わりました会員事業主の方も楽しんで頂けたと思います。翌日は旅館の前の道をバスで上って行けば、20分ほどで箱根芦ノ湖の湖畔です。関所跡と関所資料館を見学したのち海賊船で芦ノ湖を遊覧しました。

『僕の休日』

工事部 亀田 真人



皆様、毎日の作業お疲れ様です。なかなか休養をとれない方もいるとは思いますが、日々の体調管理には十分ご留意願います。

さて、私の休日の一番の楽しみは、高校時代のサッカー部の友人とサッカーもしくはフットサルで汗を流すことです。日頃あまり全力で走ることがないので、練習をしている時は体を十分動かしてリフレッシュしています。また、友人との会話でストレスも発散できますし、時々別会場に行きフットサルの大会にも参加して全力でプレーしています。大会は練習と違って、緊張感をもって臨むので楽しいですね。現在、日本橋の大型現場を担当していますが、仕事でも良い緊張感を持って頑張ります。ご安全に。

お知らせ

(株)タムラカントウ安全衛生協力会の近々の予定をお知らせ致します。

- ①「年末年始無災害運動強調月間」のミニ安全大会
期間 平成26年12月1日～27年1月15日
- ②27年度「定期健康診断」の受診日時 平成26年1月24日(土) 8:00～場所 (株)タムラカントウ本社
- ③27年度「安全祈願」日時 平成26年1月24日(土) 10:30～場所 成田山「新勝寺本殿」
- ④安全衛生協力会「26年度通常総会」日時 平成27年3月7日(土)場所 ホテルプラザ菜の花

編集後記

工事本部 浅野 康幸

皆様、毎日の作業ご苦労様です。編集委員長に抜擢されましたが、今回も中身の濃い「警鐘」となり、ご多忙の中で記事投稿にご協力頂きました皆様、ありがとうございます。私としても漸く肩の荷を下ろす事が出来ます。11月より45期が始まりましたので、今期も無事故・無災害で健康管理に気を付けバリバリ働きましょう！ご安全に！！

